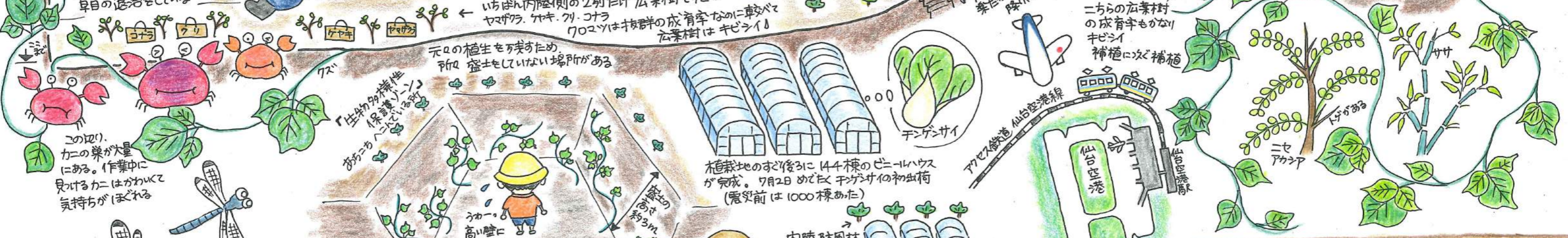
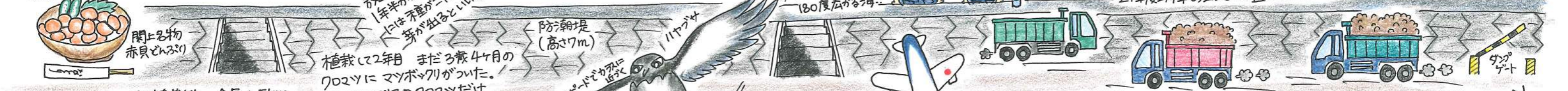




至 宮城県仙台市 閉上地区 方面

至 宮城県岩手県 福島県 方面



Project introduction box with the title 'プロジェクトの見どころ紹介' (Project Highlights Introduction) and a character illustration. It lists various features and locations.

← 来年以降 この先約3kmにわたり 植栽ある計画 続く続く

マツボックリが落ちて 穴あき。開花から 1年半が経つ。来年度の 芽が出るといういなあ

防波堤をのぼる階段に石が 堆積して もはや階段ではない 石は土埋め、足をとられながらのぼり きて、そこには 8時間ボランティアの ゴぼうびが!! 180度広がる海!!

盛土のための土を運んでくるダンプ 30ヶ所以上の地域から土が運び込まれる 平成28年度の植栽地まで盛土完成 29年度以降の土地への盛土はこれから始まる

平成26年植栽地 全長1.5km  
ココから 約200m  
クサキ  
この土は 赤土・リン・カリ 成分ゼロ 無機質の土も 成育不振!!  
たぬきの ためぐみ発見! 直径1mもの量 いったい何匹住みついているの?

植栽して2年目 まだ草4ヶ月の 70cmにマツボックリがついた。 しかもこのエリアの70cmだけ 通常15~20年かかるというわろが! プロジェクトのマツは早熟?!

ハードルフェンス(防風柵)に ポーッとまとまっているカラスに ハヤブサがけんかを仕掛けておと している。何も知らないカラスは...

飛行機 誘導灯 飛行機の 真下で写真を撮る スポット にもさざる ものないう ない場所 で撮影が できる!!

平成27年度植栽地 全長0.5km  
飛行機 誘導灯  
あちこち くらわろ している  
ニセアカシア並木 車にひかきキズができる程 棘張っている 要注意!

赤松次郎  
黒松木郎  
ここに寄附者プレート設置しました

植栽地にポツン と卵の落ち物 言語のどあか?? 温めなくていいか??  
おぞくセウリの卵 だろ?  
...がし親は 近くに見つからない  
クサの大量発生地帯 旧1mも伸びるとも いわれる。 70cmに巻きがない ため ボランティアさんの手を借り 早目の退治をしている

ハードルフェンスは 北海道大学名誉教授の 東三郎先生が考案した もの。 隙間の間隔も 適度に風を通す ように計算しこ ねている。 宮城県の木材を活用し 作られた

アキコ  
アキコ  
どこから遊びに来たのさ? キツネも見かける

アキコ大量発生地帯 シロツメクサとは違い 背丈が60cm 程にまで成長するため、70cmの 日照をさえぎる

木はけか! 非常に異いエリア 根腐れが心配

ボランティアさん大活躍! 排水路を作っていたが 木はけをよけている。 これがクサ根対策

この辺り、 カニの巣が大量 にある。作業中に 見つけたカニはかわいくて 気持ちがほぐれる

元の植生を戻すため、 所々 盛土をしていない場所がある

いちばん内陸側の2列だけ 広葉樹を植栽 ヤマザクラ、クサキ、ツバキ、コナラ 70cmは枝幹の成育率なのに車道で 広葉樹はキビシイ!

植栽地のすぐ後ろに144棟のビニールハウス が完成。7月2日初めてチンゲンサイの初出荷 (震災前は1000棟あった)

二つらの広葉樹の 成育率もかなり キビシイ 補植に次ぐ補植

もう少し北の方には 広瀬という湿地 がある。夏にはオニヤンマ、イトトンボ などたくさん飛んでいる。 秋には赤トンボがボランティアさんの 頭で休憩していることも



波打ち岸から 1kmのところに 第1育苗場がある。 ボランティア参加者の 集合場所

やとビニールハウス が再建して 野菜の 収穫ができる ようになった。 チンゲンサイの他に 小松菜、メロンも作っ たいんだ

内陸防風林 海沿いの場所 だけでなく、少し 内陸側に ビニールハウスを守る ためにアカマツを 植栽。ココでもマツは 活躍する!!

Project introduction box with the title 'プロジェクトの見どころ紹介' (Project Highlights Introduction) and a character illustration. It lists various features and locations.